

スポーツ普及啓発事業

スポーツに親しむことができる機会を確保し、主体的なスポーツ活動を支援することで、スポーツの普及・啓発を図り、生涯スポーツ社会の実現を目指す。

1. スポーツ普及啓発事業

スポーツに親しむことができる機会を提供することにより、市民のスポーツ活動のきっかけをつくり、スポーツを通じた市民の体力づくりの推進に努めた。

(1) 体育の日事業

体育の日の行事として、体力測定会を実施した。

実施日 平成27年10月12日（祝）

場 所 市民総合体育館

参加者 40人

(2) 第3回小学生駅伝大会

駅伝という競技を開催することにより、小学生の体力向上やスポーツに対する意識の高揚を図るとともに、スポーツに親しめない子どものスポーツ参加のきっかけづくりに努めた。

実施日 平成27年12月6日（日）

場 所 関西サイクルスポーツセンター（サイクリングコース）

参加者 211人（51チーム）

※低学年の部8チーム・高学年の部24チーム

学校区対抗の部12チーム・ファミリーの部7チーム

2. 小学生の体力アップ取り組み事業「走・跳・投」

子ども対象のスポーツ事業や活動に対し、子どもの体力の向上並びにスポーツに対する意識の高揚を図るとともに、スポーツに親しめない子どものスポーツ参加のきっかけづくりのために、下記事業に対して支援を行った。

(1) 日本語第10回JIC杯小学生ドッジボール大会（11/28）参加者数234人

(2) 第3回小学生駅伝大会（12/6）参加者数211人

(3) 第2回ロープジャンプ大会（H28. 2/11）参加者数143人